

児童発達支援 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年3月1日

事業所名:児童発達支援 放課後等デイサービス ギフト

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員配置数は適切であるか	○			
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		手洗い場に高さを補助する台を設置している。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		職員同士のミーティングや連絡ノートでの情報共有、月1度の振り返りを実施している。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		事業所内の掲示板で公開している。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			第3者委員の方々に行事に参加して頂き、評価を受けているが、今年度はコロナ禍で行事が予定通り実施できていない。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		月1回のケース会議や外部で受講した研修の内容を共有をしている。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		WISC-IVやK-ABC2、Vineland-II 適応行動尺度等を実施している。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		担当者会議から、支援に必要な項目から具体的な支援内容を設定している。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		活動後の振り返りを通して、必要なプログラムを考えている。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		特記事項は必ず当日に振り返り、その日が難しい場合は、後日振り返っている。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○		相談支援事業所のサービス担当者会議は、子どもの状況に精通しているものが参加している。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				対象児童の利用がない。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				対象児童の利用がない。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		書面を通じた所属先との情報共有も検討していく。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	保護者と子どもについてまとめたサポートシートの作成をして、保護者から就学時に学校側と情報共有している。	今後、事業所からの書面等を通じた情報提供の方法を検討していく。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		他事業所との連絡での連携や、センターが実施する研修に参加している。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	利用児は保育所などを併用して利用している。	
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		家庭でできる関わりや環境の工夫を保護者と共に検討している。	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		電話での相談や活動後のフィードバック、モニタリングを通して、保護者の相談に応じている。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を年2回、事業所として適宜実施しているが、今年度はコロナ禍で年1回の実施となる。
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		その時に疑問に思ったことを、その月の内に保護者と話をして解決している。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		掲示板の利用やチラシの配布をしている。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				
非常時などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者から情報を得ている。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか				対象児童の利用はない。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月1日

事業所名:児童発達支援 放課後等デイサービス ギフト

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	○					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	○				子ども1~3人に対して、職員が二人付いてくれるので、安心して任せられる。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○					
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	○				親が気づいていないことや、親の話を聞いて計画を立ててくれていると思う。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○					
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	○					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				○	

区分	チェック項目	はい	どちらとも えない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	○					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	○					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	○			○	コロナ禍の年に契約した為、難しい1年だったと思うので、わからない。	保護者と話をしながら、ご家庭でできる関わりや環境の工夫を一緒に考えており、保護者に伝わりやすいように工夫する。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	○				連絡帳に書いていたことを、帰る時には話をして下さり、すぐ実行できるので、ありがたいし、共感してくれるので、安心できる。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	○					
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	○			○	色々な行事を考えて下さっていたので、コロナでなければできていたかと思う。	今後も、感染状況を見極めながら、開催できるように検討していきたい。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	○					
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○					
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	○			○		掲示板の利用やチラシでお知らせしていますが、わかりやすくお伝えしていく。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	○						
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	○			○		掲示板での訓練の実施の掲示する。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか				○		今後、定期的な訓練を掲示板に掲示する。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	○				前日から行くのを楽しみにしていて、通所の日だけ早く起きれる。	
	23 事業所の支援に満足しているか	○				あまり関わっていない先生方も、名前を呼んで下さり、事業所全体で子どもを認識してくれていると感じ、満足している。	

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援・放課後等デイサービス 評価結果について

児童発達ガイドライン・放課後等デイサービスガイドラインに基づき、保護者の方による事業所評価と職員の自己評価を実施致しました。保護者の方はランダムで選ばせて頂き、アンケートへの回答をお願い致しました。ご協力ありがとうございました。

評価の結果については、今後の事業所運営や支援に活かす為、保護者の方と共有したいと思っておりますので、評価結果をまとめたものをお知らせさせていただきます。ご意見・ご感想などありましたら、ギフト職員までお願い致します。

<良い点>

- ・親が気づいていないことや、親の話を聞いて計画を立ててくれていると思う。
- ・送迎時に話をして下さり、活動内容と子どもの様子、変わったことがある時など、情報交換し、課題について理解できている。
- ・連絡帳に書いていたことを、帰る時には話をして下さり、すぐ実行できるので、ありがたいし、共感してくれるので、安心できる。
- ・あまり関わっていない先生方も、名前を呼んで下さり、事業所全体で子どもを認識してくれていると感じ、満足している。
- ・定期的にモニタリングを配布され、記入している。客観的に分析され、放課後等デイサービス計画を作成されている。
- ・毎回、通所を楽しみにしており、子どもの希望にも対応して下さり、感謝している。

…その他にも貴重なご意見を頂いております。

ありがとうございます。

職員一同、今後も子ども達や保護者の方と共に、子ども達の現在と将来を考え、より工夫して支援に取り組んでいきたいと思っております。宜しくお願い致します。

<改善点>

○以下の点について、わからないという方が数名いらっしゃいました。

・活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか

・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

・非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

⇒**改善策** 定期的に防災訓練を行い、マニュアルを設置しております。自己評価の結果や防災訓練の結果が保護者の方にも分かるように、受付にて見える場所に掲示させていただきます。ご確認して頂ければ幸いです。宜しくお願い致します。

○以下の点について、いいえという方がいらっしゃいました。

・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

・放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

⇒**改善策** 例年、ギフトグループとして保護者会を2回、行事を2回程度（夏祭り、運動会、もちつき）、事業所として地域のお出かけイベントを年1回程度実施しております。今年度は感染症拡大を考慮し、無理のない形での保護者会を1回実施しております。今後も、感染状況を踏まえて安全第一に検討させていただきます。